

令和元年度 教科書調査・研究資料

校種 小学校	種目等	社会科	採択資料作成会議座長	吉行 一敏
教科書発行者（会社）名		東京書籍		
教科書名		新しい社会		
調査 ・ 研究 の 項目	A 内容の選択	<p>○各単元の第1時と最終時が工夫されていて、児童は意欲や興味を持ち続けて学習できる。</p> <p>○まとめの方の事例が具体的に示されていて、どのようにまとめるとよいか分かりやすい。</p> <p>○写真や資料が読み取りやすく、分かりやすい。</p>		
	B 構成・分量	<p>○「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習の流れが分かりやすく記載されているので、学習計画を立てやすく、指導しやすい。</p> <p>○毎時間の「問い」が明記されているため課題がつかみやすく、問題解決的な学習が進めやすくなっている。</p> <p>○高学年は分冊になっているので、教科書が重くなくてよい。</p>		
	C 表使用・上表の現便及び宜	<p>○巻末の「学習の振り返り方」の例が充実している。思考ツールを使用したまとめ方などで、学んだことを次に生かせる工夫がされている。</p> <p>○社会科特有の用語の難しさをカバーする「ことば」のコーナーが調べる手立てになっている。また、大事なキーワードが精選され、太字となっている。</p> <p>○写真の配置やイラストとの使い分けうまくなされ、分かりやすい。</p>		
	D その他	<p>○各教科との関連性をもたせる記述が適宜あり、他教科で学んだことをもとにして考えることができる。</p>		

令和元年度 教科書調査・研究資料

校種 小学校	種目等	社会科	採択資料作成会議座長	吉行 一敏
--------	-----	-----	------------	-------

教科書発行者（会社）名		教育出版
教科書名		小学社会
調査 ・ 研究 の 項目	A 内容の選択	<p>○「みんなでつくった学習問題」の記載が單元ごとにあり、学びのリードが示されている。</p> <p>○時間ごとに「問い」が記載されているので、授業のねらいが立てやすい。</p>
	B 構成・分量	<p>○見開きで1時間ごとに、どのような活動をすればよいか、左ページの「活動」に示されている。また、「次につなげよう」という項目があり、学習したことから、新たな疑問へつながる構成になっているので、学習の連続性を確保できる。</p> <p>○写真とイラストのバランスがよく、見やすくなじみやすい。</p>
	C 表使用・上表の現便及び宜	<p>○「まとめのコーナー」では、学習したことを穴埋めすることにより確かめることができる。</p> <p>○字体に丸みがあり読みやすく、全体的な色調も落ち着いていて目に優しい。</p>
	D その他	<p>○「まなびリンク」がページの中に分かりやすく入っていて補助資料になる。</p>

令和元年度 教科書調査・研究資料

校種 小学校	種目等	社会科	採択資料作成会議座長	吉行 一敏
--------	-----	-----	------------	-------

教科書発行者（会社）名		日本文教出版
教科書名		小学社会
調査 ・ 研究 の 項目	A 内容の 選択	<p>○身近な地域が教材となっているので、児童は興味を示して学習しやすい。（4年生の「自然災害から人々を守る活動」や「暮らしを支える水」、6年生の日本国憲法の学習など）</p> <p>○資料が多くあり、必要な資料を取捨選択できる。</p>
	B 構成・ 分量	<p>○どの単元も、児童の吹き出しやキャラクターの会話が多く入っており、「疑問」や「発見」から話を進めていく構成になっている。そのため、着目したポイントが分かりやすい。</p> <p>○写真が多く、またグラフを効果的に使用している。</p>
	C 表使用・ 上表の 現便 及び宜	<p>○人物調ベシートやノートの書き方などの例示があるので、児童にとってのよい見本が示されている。</p> <p>○単元の最後の話し合い活動の例示が分かりやすい。</p>
	D その他	<p>○単元の初めに学習計画が載っているので、児童自身が学習計画を立てるときの手だてとなる。</p>

令和元年度 教科書調査・研究資料

校種 小学校	種目等 社会科(地図)	採択資料作成会議座長	吉行 一敏
--------	-------------	------------	-------

教科書発行者（会社）名		東京書籍
教科書名		新しい地図帳
調査 ・ 研究 の 項目	A 内容の選択	○地図の内容が他学年との学習にリンクしていて活用しやすい。（「台風・自然災害」、「日本の気候や産業、貿易」「日本の歴史（世界との関わり）」など） ○地図の中にポイントとなり吹き出しや豆知識が書いてあり、楽しく見られる。
	B 構成・分量	○地図帳を初めて使う3年生向けのページが14ページあり、特に、「まちを上からながめみよう」では、地図の表し方を分かりやすく説明している。 ○各地方のページも大きく描かれていて見やすい。
	C 表使用・上表の現便及び宜	○地図の視点が様々（鳥瞰図、上空から等）で分かりやすい。 ○色の濃淡や山脈の陰影がはっきりしていて見やすい。
	D その他	

令和元年度 教科書調査・研究資料

校種 小学校	種目等 社会科(地図)	採択資料作成会議座長	吉行 一敏
--------	-------------	------------	-------

教科書発行者（会社）名		帝国書院
教科書名		楽しく学ぶ 小学生の地図帳
調査 ・ 研究 の 項 目	A 内容の選 択	<ul style="list-style-type: none"> ○「地図マスターへの道」を使って、ゲーム感覚で地図を活用できる工夫があり、児童の興味や関心を継続して惹きつけられる。 ○児童が親しみやすいキャラクターが随所に描かれ、地図帳に興味をもって学習に使用できそうである。 ○自分たちが住んでいる東京都が大きく描かれている。
	B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ○最初の「広く見わたす地図」の項目では、内容が簡略化され、導入期にはシンプルで分かりやすい。後半の地図は詳細まで表示され、発達段階で使用する地図を変えることができる。 ○地図帳を初めて使う3年生向けのページが18ページあり、特に地図の約束（地図記号・方位・距離の求め方等）が丁寧に示されている。 ○トライなど、クイズ感覚でできる活動もあり、地図帳に親しませる工夫がある。
	C 表使 記用・上 表の現 便及び 宜	<ul style="list-style-type: none"> ○全体的に文字が見やすい。また、表記数も豊富なため地図から分かる事実に対して、児童が関心をもって学習できる。 ○地図のサイズが大きく、3年生が使うことを考えても見やすい。
	D その他	<ul style="list-style-type: none"> ○QRコードがあり、ICT教育が進めやすい。